

岸和田駅東地区 まちづくりニュース

第7号
2009.6

発行：岸和田駅東地区景観まちづくり協議会

「まちづくりニュース」第7号をお送りいたします。

岸和田駅東地区景観まちづくり協議会は、平成9年に設立しました。平成10年には岸和田市長より景観条例による景観形成市民団体として認定されました。

これまで、調査研究活動、先進都市調査研究、景観形成基準（案）の策定（岸和田駅東地区『景観ガイドライン（案）』）やまちづくり活動に取り組んできました。

まちづくりニュースとして、本会の最近の活動の一部をご報告します。

活動報告

花いっぱいプロジェクト

【日時】平成20年11月26日（水）

【場所】岸和田駅東地区内、東光小学校

本会では、潤いのある景観形成を進めるため、花いっぱいのまちなみとなるよう東光小学校や公園緑化協会と連携し、花いっぱいプロジェクトを昨年に引き続き実施しました。小学校の子供たちが、植えた花鉢を地域の方々に育ててもらい、花と緑の彩りにあふれた潤いあふれるまちなみとなるよう、継続して取り組んでいます。地域に根ざし、次世代につながる取り組みとして、多くの方に喜んで頂いております。

また、ご協力頂いた多くの皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。



イルミネーション プロジェクト

【日時】平成20年

11月～12月

【場所】岸和田駅東地区内

夜のまちなみにも潤い

と賑わいを演出するため、野田町町会に協力し、岸和田駅東側広場と東停車場線等の街路樹にイルミネーションを飾りました。



先進都市視察研究

【日時】平成20年12月4日(木)【場所】 兵庫県伊丹市、豊中市そね地区

本会では、景観まちづくりに役立てるため、近隣の先進地区の視察研究を行っています。
平成20年度は、景観法に基づく景観重要建造物として伊丹市が指定している「白雪ブルワリービレッジ長寿蔵」がある「伊丹郷地区」のまちなみの視察と豊中市の曽根地区で精力的な街づくり活動を行っている「まちづくり協議会 そね21の会」の皆様にご協力いただき、協議会の活動やまちづくりの状況を説明いただきました。
多くのことを学ばせて頂き、本地区に還元していきます。



建築計画協議

地区内で建築行為等を行う際は、『景観ガイドライン(案)』を参考、活用していただき、快適で潤いのあるまちなみとなるようご協力をお願いいたします。

また、本会との協議についてもよろしく申し上げます。

今後の取組みについて

平成20年度の活動の一部としてご報告しました取組みを行ってまいりました。今後も多くの取組みが継続、発展するよう活動を行ってまいります。

今後とも、本地区が岸和田の顔として地域住民の誇りとなるような、快適で潤いのあるまちなみとなるよう、また、次のまちづくりの担い手となる若い世代へより良いものを引き継げるよう活動を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



お問い合わせ先

岸和田駅東地区景観まちづくり協議会

会	長	出口	晴夫
副	会	長	山下 正広 (別所町)
副	会	長	道齋 敏一 (野田町)
副	会	長	森下 良雄 (作才町)

平成20年度現在です

(市役所協力部署)

まちづくり推進部都市計画課街づくり支援担当

: 072 - 423 - 9538

e-mail : tokei@city.kishiwada.osaka.jp